

## Reading Seminar: Spring 2024



### 第7回 伊藤亜聖『デジタル化する新興国：先進国を超えるか、監視社会の到来か』（中公新書、2020年）

リーディングセミナーでは、近年、大学界隈において話題の、高校生向けに書かれた（または高校生にも考えて欲しい）、新書や文庫を1冊、取り上げ、参加者で読書体験を共有します。

#### ・前回の模様

今回は、伊藤亜聖『デジタル化する新興国：先進国を超えるか、監視社会の到来か』（中公新書、2020年）を取り上げます（[出版社の案内](#)）。スマートフォンを筆頭に、デジタル化が私たちの生活を変えています。その行く先はどこでしょうか。本書は新興国・発展途上国が最先端技術の「実験場」であることに着目して、その可能性と危険性を探っています。ぜひ、来るべき社会について考えてみましょう。

#### ・図書は各自、書店や図書館で入手して下さい

#### 日時

- 2024年3月25日（月） 14:00-17:00

#### 会場

- 金沢大学 角間キャンパス
  - インキュベーション施設 A302（3階）
    - [Google Map](#)
  - 公共交通機関 (via 北陸鉄道バス)
    - バス停（乗り口）
      - 金沢駅兼六園口（東口）8番乗り場発 93・94・97金沢大学行き（兼六園下経由）
    - バス停（下車）：[金沢大学自然研前](#)
      - インキュベーション施設まで徒歩5分
    - 時刻表（北陸鉄道バス 公式サイト）
      - [金沢大学行き/金沢駅行き](#)

#### 注意 | バス停から会場までのアクセス

- 北陸鉄道バスを「金沢大学自然研前」で降り、連絡橋（南アカンサスインターフェース）を渡ってください
- 連絡橋を渡ったあとは右手に進んでください。一番奥の建物が会場です
- インキュベーション施設の入り口はわかりにくく、プレートもかかっていません。新学術創成研究機構を目指してください（建物は連結しています）



南アカンサスインターフェース（入り口）



南アカンサスインターフェース



南アカンサスインターフェース（出口）ここを右手に進む

#### Note | キャンパスの雰囲気を味わってみよう

- ・南アカンサスインターフェース（出口）を左手に進むと、もう一つ、連絡橋が出てきます（北アカンサスインターフェイス）。橋を渡った先が、1年生の共通科目、人間社会学域のメインキャンパスです。
- ・この時期の上記エリアは新入生があふれています、大学の雰囲気を味わえます。時間があれば、散策してみましょう。
- ・大学の飲食店を利用できます。会場最寄りの食堂は[ナカフクリ食堂](#)です。北アカンサスインターフェイス手前にある「中福利施設」の階段を下りてください



新学術創成研究機構（右手）



新学術創成研究機構（正面玄関）

## Note | その他

- ・服装の指定はありません

## 事前課題

- ・提出先：[Google Form](#)
  - 開催日前日（3月24日（日）23時59分）までに、課題に答えてください
  - 当日は、事前課題をもとに、参加者で議論し、紹介文を作成します

## オンライン

- ・接続方法：Zoom
  - 接続情報は、Google フォームに登録されたメールアドレスに、当日午前中にお送りします
  - メールが届かない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください
  - 少人数のグループワークです。できるだけビデオオンでご参加下さい

## 配布資料

- ・オンラインストレージ：Google ドライブ
  - 当日午前中に公開します
    - アクセス権が必要な場合は、適宜クリックするか、以下のメールアドレスにお問い合わせ下さい
- ・ウェブページ（当日午前中に公開します）

## アンケート（受講の感想など）

- ・提出先：Google Form
  - セミナー終了時に公開します
  - 翌日（3月26日（火）23時59分）までに回答下さい

## 連絡先

- ・担当講師（苅谷）：[kariyach@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:kariyach@staff.kanazawa-u.ac.jp)
- ・入試課：076-264-6082

## 重要

- ・当日、体調不良などで急きょ、参加できなくなった場合は、簡単で結構ですので、上記のメールアドレスに連絡下さい

## その他

- ・このプログラムは金沢大学KUGS高大接続プログラム（大学での学び）の対象です
- ・特別入試に興味がある方は[公式サイト](#)をご覧下さい

---

## 紹介文

- ・紹介文作成後に掲載します

## 金沢大学News

- ・後日掲載予定です